

新年明けましておめでとうございます。

皆様の多大なるご支援により、リプロセルも今年で13年目を迎えることができました。昨年の弊社を取り巻く環境は、「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」や「医薬品医療機器等法」が施行されたことでiPS細胞ビジネスおよび再生医療に関する法整備が進み、弊社の再生医療進出に向けた事業環境が大きく前進した年でもありました。一方、弊社が手掛けるiPS細胞ビジネスに関する市場規模の拡大に伴い、グローバルな舞台での企業間競争も激化することが予想される中、英国企業Reinnervateと米国企業BioServeの買収、さらに米国企業Stemgentの事業買収と、当社の主要な海外拠点が一举に3つに拡大しております。グループ企業3社との連携によって、商品ラインナップの大幅な拡充や、世界的な研究ネットワークの構築、世界規模の販売チャネルが確保され、弊社グループの優位性を強力に際立たせることに成功した節目の年となりました。

今年はグループシナジーを通じたiPS細胞ビジネスの加速を最重点施策と位置づけ、弊社の優位性を最大限に発揮し、積極的なグローバル展開に取り組んでまいります。

今後とも、企業価値の向上に全力を尽くし、「iPS細胞技術から次世代の創薬・医療ビジネスを創造し世界中の人々に届ける」という弊社のミッションに向かって、全役職員一丸となって進んでまいりますので引き続きご支援のほどよろしく願いいたします。

最後に、皆様におかれましても、幸多き年になりますよう役職員一同祈念しております。

平成27年1月5日

株式会社リプロセル  
代表取締役社長 横山 周史